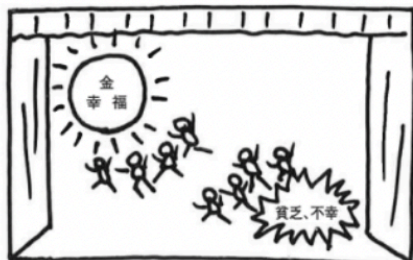


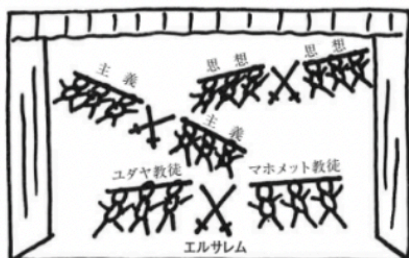
〔図〕内山興正『進みと安らい』の「自己漫画」

第四図

アタマが展開した世界の中に住む人間
(A) 逃げたり追ったり

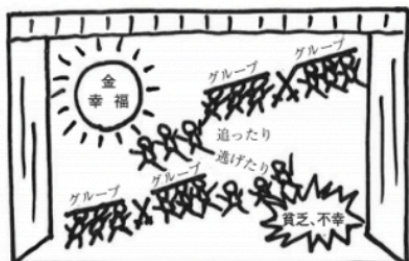


(B) グループ呆け



第五図

アタマの展開する世界の根本には
「わが生命」があったのだ！



出典：内山興正『進みと安らい—自己の世界』
(柏樹社、1969年／〔新装版〕サンガ、2018年)

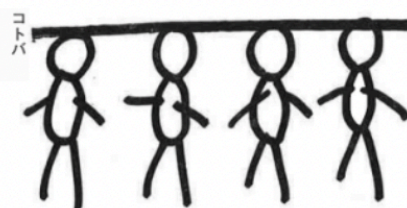
第一図

屁一発でも貸し借り、ヤリトリできぬ自己の生命



第二図

各々のアタマはコトバによって通じ合う



第三図

コトバによって、通じ合う世界がひらかれる



第六図

「ナマの生命体験」と、「ナマに生命体験
される世界」と、それぐるみの自己

